

● 審判当番チームの任務 ●

【担当試合の運営・管理】

◎全試合の審判当番の共通事項

・服装

ユニフォーム(ウィンドブレーカー、アンダーシャツでも可)・帽子・運動靴)の着用

・必要人員

審判4名(球審1名、塁審3名)、記録係(スコア、タイムキーパー、ボールボーイ担当)1名 *欠員1名につき、2,000円のペナルティを会計に納付する。

・試合開始15分前にメンバー表交換、先行&後攻の決定

(試合開始 ~ 終了)

・試合結果をリーグ戦試合結果表に記入

・試合終了挨拶時、両チームに対するベンチの後片付け、グラウンド整備の指示・指導 (次の試合のために、ラインの消えた部分を引くのを勝利チームに指示も)

・次試合の審判当番チームへ審判用具・試合球等の引渡し

*不戦敗になり練習試合になった場合でも審判当番の任務は行う。

*1試合目の当番でなくても、全試合中止とならなくて、途中から決行される最初の試合の審判当番になったチームは、審判用具をにしむらスポーツに引取りに行き、下記の“1試合目の審判当番チームの役割”と同様に準備を行う。

◎1試合目の審判当番チームの役割

(1) 会場に向く前に行う事項

- ・にしむらスポーツから連絡があったら、審判道具を取りに行き会場へ持参する
- ・グラウンドの鍵を取りに行く。また、グラウンド代支払いをする(該当グラウンドのみ)
*別表参照

(2) 天候不順時、開催の判断

- ・雨天等による試合の有無を永野副会長および該当チームとともに決定(天気の状況により、午前の試合のみを中止にするなど臨機応変に対応すること。すぐさま全試合中止にしない。)
- ・天候不順のときは、試合開始1時間30分前に現地にいき、グラウンド状況を永野副会長に連絡説明する。天気予報も考慮して試合の有無を判断。やむを得ず中止となった場合は、永野副会長より当該チーム代表者にメールにて連絡を行う。(グループラインでの連絡確認を試験運用中) 審判用具は、にしむらスポーツに返却。

(3) 試合の準備(ベース設置、ライン引きなど)

1試合目の審判当番は、試合開始20分前には試合が出来る状態にしておくこと。

◎最終試合の審判当番チーム

- (1) グラウンド整備・ベースなどの片付け・ベンチの後片付けの確認
- (2) 審判用具・試合球・書類ファイル等の管理(にしむらスポーツに返却)
- (3) 鍵施錠、鍵の返却(該当グラウンドのみ)

《ペナルティの支払方法(不戦敗、理事会欠席、審判人員不足)》

ペナルティの支払方法は、会計処理上すべて振り込みとします。ペナルティを課せられる行為のあった日から1ヶ月以内に指定口座に振り込んで下さい(振込料自己負担)。

ただし、12月については末日までに振り込んで下さい。期限を遵守できないチームについては、何らかのペナルティがあります。

*なお、指定口座は年会費と同じ口座になります。

[TOPへ](#)